

在宅医対象の小児在宅医療研修会企画案

2013年1月8日

子ども在宅クリニックあおぞら診療所墨田

前田浩利

【目的】

既に成人の在宅医療を実施している在宅医を対象に小児在宅医療の研修を実施する。

【背景】

成人の在宅医療を積極的に実践しておられる先生方の中で、小児在宅医療を学びたいというニーズが高まっている。

小児在宅医療を担う医師を増やすことが喫緊の課題である今、成人の在宅医の先生方は、既に在宅医療を理解・実践しているので、小児に於いてもすぐに実践に繋がるとわれ、小児在宅医療を支える医師を増やすための効果的な方向性である。

【実施概要】

■実施予定日

2013年2月3日(日) 午前10時開始 午後5時30分 終了予定

■場所

情報オアシス神田 千代田区神田多町2-4

電話 03-3253-2911

■受講者・・・20名程度 東京都内中心にメンバーを募る

- ・資格・・・既に在宅療養支援診療所で勤務している
- ・成人の長期臥床患者で気管切開、人工呼吸器など医療ケアの必要な患者を在宅で診療したことがある医師

■プログラム

プログラム 成人と小児の在宅医療の違い概論 15分

① 重症児の病態 60分

- ・重症児の特有な病態、成長、発達も含めて
- ・療育とは

② 小児在宅医療における連携と知っておくべき制度 60分

- ・ケアマネージャーがいない中 誰と連携するか
- ・学校との関わり
- ・小児在宅医療に関わる福祉制度

③ ワクチン 予防接種について 30分

- ・現在のワクチンの種類と接種法

④ 小児の呼吸管理 40分

- ・小児の気管切開管理
- ・小児の呼吸管理
- ・気管喉頭分離術など
- ⑤ 病院小児科医との連携 50分
 - ・病院小児科医の思考法、習慣を知ってコミュニケーションを有効に行えるグループワーク
- ⑥ 小児の水分栄養管理 40分
 - ・小児の栄養、摂食・嚥下、水分管理、胃瘻、胃チューブ、ED チューブ
 - ・IVH
 - ・逆流防止術
- ⑦ 小児医療の今 30分
 - ・NICU の医療の今
 - ・PICU の医療の今
- ⑧ 親との関わり方 50分
 - ・重い病気や障害を持つ親の気持ち、想いを知る

■プログラムと時間

時間	プログラム	内容、担当者など
10:00	主旨説明、挨拶	資料確認
10:15	① 重症児の病態	
11:15	② 小児在宅医療における連携と知っておくべき制度	
12:15	休憩 この後ランチオン	
12:30	③ ワクチン予防接種	
13:00	④ 小児の呼吸管理	
13:40	休憩	
13:55	⑤ 病院小児科医との連携	
14:45	⑥ 小児の水分、栄養管理	
15:25	休憩	
15:40	⑦ 小児医療の今	
16:10	⑧ 子どもの親との関わり	
17:00	アンケート記入	
17:15	挨拶、案内	
17:25	終了	